

訪問看護って看護師が来て何するの？

「訪問看護」は名前の通り看護師が訪問するサービスです。ヘルパーさんではできない医療行為や処置であっても看護師ならば医師の指示のもとで行なうことが可能です。

(例)

- ・バルカテータルの交換
- ・たんの吸引
- ・投薬 等



1回の訪問は訪問内容にもよりますが、一般的には30分、もしくは1時間です。30分の訪問では約500円、1時間の訪問では約870円の料金になります。

「訪問看護」は介護保険の認定を受けていれば利用はできますが、利用するには必ず主治の医師による「訪問看護指示書」が必要になります。訪問看護師はこの「訪問看護指示書」に基づいて処置やその他医療行為、健康相談、リハビリ等行ないます。

また、「訪問リハビリテーション」があまり拡充されてない現状もあり、「訪問看護」のサービスでリハビリを受けることも可能です。今では、訪問看護事業所でPT(理学療法士)やOT(作業療法士)を雇用し、本格的にリハビリを実施してくれる事業所も増えています。

「訪問看護」のメリットの一つにターミナルケアと医療保険の併用があります。終末期の管理や指導を行なってくれますので、「在宅で看取る」場合には不可欠な存在です。また、疾患や病状によっては頻回な支援が必要となることから、介護保険ではなく医療保険での「訪問看護」が適用となる場合もあります。

いずれにしても医師の指示に基づいた医療的な支援が主なサービス内容となります。